

河村たかし 名古屋市長様

あいちトリエンナーレ2019での企画展「表現の不自由展・その後」に対する名古屋市長の発言に抗議し、愛知県への謝罪と展示再開を要望するよう求める要請書

行政の長である名古屋市長が、企画展示に対し干渉をおこなう発言をし、中止に追い込んだことは絶対に許されることではありません。

こういった行為は憲法が保障している、「言論・表現の自由」を侵すものであり、この企画展開催の最大の理由だったはずです。奇しくもあなたの発言によってそれが証明されたことは、まったく滑稽としか言いようがありません。

今回の企画はまさに言論・表現の自由について、市民が考えあうということが目的であったはずです。それを一方的に、破壊したことは行政の長としての資格にも関わる問題です。憲法21条および憲法19条が、戦前の過ちの上に書き込まれた市民の権利であることを十分に理解するべきです。

今回の企画展が中止に追い込まれた責任の一端が、河村名古屋市長にあることは明らかです。これまでも慰安婦問題や南京大虐殺問題に対し、否定的な見解を述べるだけでなく、憎悪ともいえるあなたの考えで、市政を運営することは、他者の意思を踏みにじるものです。厳しく反省することを求めます。

わたしたちは今回の市長の発言について、実行委員会、愛知県知事および職員に謝罪するとともに、企画展の再開を要望し、その実現に協力することを求めます。

2019年8月9日

〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26-401

電話052-684-5825

日本国民救援会愛知県本部